

能勢 みゆき 様

謹啓

向暑の候、能勢先生には益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、このたびは御多用にもかかわらず、令和5年度初任者研修第3回校外研修、並びに新任常勤講師第3回校外研修「教員の基礎的素養講座」におきまして、本市小・中学校の教員に大変有意義な御講義を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

今回の講座では、新採用教員及び新任常勤講師が、社会人として身に付けるべき、具体的な接遇マナーや接遇スキルについて学ばせていただきました。

受講後の感想では、「実践を変えることで、より分かりやすく学ぶことができた。失敗することで得るものも多くあった。電話対応する機会も、日を追うごとに増えているので、今回学んだことを生かしていけるようにしていきたい。」「電話対応では、『もし、こうだったらどうしようか』などの不安から、なかなか自分から対応しようとする勇気をもてなかったが、実際に様々なパターンで練習する機会をいただいたことを自信に変えて、明日からは積極的に応対していきたいと思った。」「元気が出せず、表情も暗くなりがちであることが分かったので、悩んでいても、疲れていても、明るい表情と明るい声で、児童や保護者、同僚、地域の方々と接することができるよう意識していきたい。」「一見難しいようだが、一つ一つの所作が相手との信頼関係を生み、来客、保護者との今後につながるもので、簡易的にせず、スムーズかつ丁寧に心をかけていきたい。」「担任をもっていないため、職員室にすることが多く、電話や来客対応のマナーはとても勉強になった。まだ自信もなく不安な部分もあるが、自分からチャレンジして、今回の講義の内容を自分のものにしていきたい。」など、明日からの自分の行動や言動に、すぐにでも教えていただいた講話や演習の内容を取り入れていきたいという意欲が感じられました。

御教示いただいたことを研修者一人ひとりが実践し、教職員としての素養を身に付けることができるよう、教育研修センター職員一同、しっかりと研修者に寄り添いながら働きかけていきたいと存じます。

最後になりましたが、先生におかれましては健康に十分に留意され、益々、御活躍されますことをお祈り申し上げ、御礼の挨拶と致します。

謹白

令和5年5月26日

郡山市教育委員会

教育研修センター所長 中目 雅彦

